

## 先輩 友情のレポーター 安田菜津紀と行く！ 第33回 友情のレポーター（2019）募集



### 『友情のレポーター』とは…

アジアの国で取材を行い、日本と取材先の子どもたちの現状を伝えるのが「友情のレポーター」です。帰国後は自分たちが見たこと、知ったことを日本の人々に広く伝え、日本で暮らす私たちにはどのようなことができるのかを考えていくのがその役割です。1995年以來、カンボジアやフィリピン、ヨルダンなどの国々に計64名のレポーターが派遣されています。

### 取材について

2019年夏休みの「友情のレポーター」（2名）は、KnK活動国にて困難な状況にいる子どもたちと交流し、彼らが抱える問題、支援の現場などを取材する予定です。今回の渡航にはTVなどでも活躍中のフォトジャーナリスト、安田菜津紀さん（2003年友情のレポーター）も同行し、あなたに取材の「いろは」を伝授します。

日程は2019年7月25日出発（一週間程度）を予定しています。詳細はレポーター選抜後に最終決定されますが、いずれの場合も派遣先は「安定した情勢にあり、困難なく現地に入れること」という条件を満たす地域に限定され、現地の情勢によっては出発直前でも行き先・日程の変更や延期となることもあります。あらかじめご了承ください。取材には「国境なき子どもたち」のスタッフが全行程に同行します。取材旅行にかかる費用は主催者が負担します（パスポート取得費は除く）。

帰国後は、広報活動に参加してもらう予定です。取材報告の文章を書いたり、人々に向かって話したりする活動に参加してみたい方の応募をお待ちしています。

審査は、KnKスタッフ、安田菜津紀さんに加え、ジャーナリストの堀潤さんと一緒にを行います。

### 審査員プロフィール

#### 安田 菜津紀

Dialogue for People

（ダイアローグフォーピープル）

所属 フォトジャーナリスト



1987年神奈川県生まれ。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたちを取材。現在、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。著書に『写真で伝える仕事 -世界の子どもたちと向き合って-』（日本写真企画）、他。上智大学卒。現在、TBS テレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。

#### 堀 潤

NPO法人8bitNews 主宰  
株式会社 GARDEN 代表



元NHKアナウンサー、2001年NHK入局。「ニュースウォッチ9」リポーター、「Bizスポ」キャスター。2012年米国ロサンゼルスUCLAで客員研究員、日米の原発メルトダウン事故を追ったドキュメンタリー映画「変身 Metamorphosis」を制作。2013年、NHKを退局しNPO法人「8bitNews」代表に。現在、TOKYO MX「モーニング CROSS」キャスター、J-WAVE「JAM THE WORLD」ナビゲーター、毎日新聞、ananなどで多数連載中。

主催：認定NPO法人国境なき子どもたち（KnK）

協賛：国際ソロプチミスト東京一広尾 協力：Dialogue for People、株式会社 GARDEN

お問合せ：認定NPO法人国境なき子どもたち 友情のレポーター係

〒161-0033 東京都新宿区下落合 4-3-22 電話：03-6279-1126

E-mail：kodomo@knk.or.jp URL：www.knk.or.jp

## <2019年夏休み 友情のレポーター 応募要項>

- ◆募集対象 : 日本在住の11歳から16歳までの方  
(締切日の2019年5月7日の時点で該当年齢の方)  
帰国後に最低1年間、日本国内での広報活動に積極的に参加できる方
- ◆応募方法 : 締切日までに次の2つのものを郵便または宅配便でお送りください。ファックス、電子メールでの応募受付はできません。また、応募書類の返却はできませんのであらかじめご了承ください。

### ① 所定の応募用紙

本人の顔写真を貼付(一人で写っているものに限りです)。

※事情により、写真が用意できない方は写真なしでも応募可能

1名につき1枚の用紙を使用し、必ず応募者本人の手書きで記入してください。なぜ自分こそが友情のレポーターにふさわしいかその理由をアピールしてください。他にも自己PRの参考資料があれば添付しても構いませんが、返却はできません。

### ② 課題レポート

課題テーマ: 「日本で暮らす、あなたと同世代の子どもたちが抱える問題」

自由に表現してください。レポートは1名で1作品、未発表のもので文章は必ず手書きで書いてください。形式や枚数は自由です。

- ◆応募先 : 〒161-0033 東京都新宿区下落合 4-3-22  
国境なき子どもたち 友情のレポーター係  
TEL: 03-6279-1126

注) 応募者の個人情報については、国境なき子どもたちが責任を持って保管し、本事業の的確な実施(連絡、運営、後日の問合せ対応等)にのみ利用させていただきます。

- ◆応募締切 : 2019年5月7日(火) 必着
- ◆結果発表 : 5月下旬に応募者全員に郵便でご連絡します。  
(事務局への結果のお問合せはご遠慮ください。)
- ◆取材予定 : 7月25日出発(一週間程度)
- ◆派遣国 : フィリピン(予定)

あなたの目で、見てきてください。

あなたの言葉で、伝えてください。

## 国境なき子どもたちとは？

国境なき子どもたち（KnK）は、アジアの開発途上にある国々のストリートチルドレンや人身売買の被害に遭った子どもたち、大規模な自然災害や騒乱の被害にあっている恵まれない青少年を対象に、安定した衣食住と適切な教育や職業訓練を提供することで彼らが子どもらしい生活と人間の尊厳を取り戻し、将来の真の自立に備えることを促進しています。またアジアでの教育支援活動と並行し、本の人々に世界の子どもの現状に関する学習の機会を提供することで、日本と諸外国の青少年がお互いの理解を深め「共に成長していく」ことを目指しています。

## 友情のレポーターとは？

「友情のレポーター」は、日本の子どもたちに向けた教育プロジェクトです。1995年の開始以来、11～17歳の日本で暮らす子どもたちが、マラウイ、スロベニア、ラオス、ベトナム、カンボジア、フィリピン、東ティモール、ヨルダンに派遣されています。レポーターたちはKnKの活動現場やストリートチルドレンなどの現状取材しながら、現地の子供たちとの相互理解を深め、帰国後は自分たちが現地で取材したことを様々な形で報告します。これまでに64人のレポーターが派遣されました。



特定非営利活動法人 国境なき子どもたち 主催  
第33回 友情のレポーター（2019） 応募申込用紙

太線枠内にもれなく記入してください

氏名				本人の顔写真  (3.5×4.0cm)  裏面に氏名を明記の上 枠内に貼ってください		
ローマ字氏名	パスポート表記と揃えてください					
生年月日	西暦	年	月		日	生まれ
年齢	2019年5月7日（応募締切日）時点で				歳	
保護者氏名						
住所	〒					
電話	( ) -	携帯電話	( ) -			
FAX	( ) -	Eメール アドレス				
パスポート (本人)	有 ・ 無	パスポート の有効期限	20	年	月	日
パスポート (保護者*)	有 ・ 無	パスポート の有効期限	20	年	月	日
夏休みの 日程	学校の夏休み日程がおわかりでしたらご記入ください。 2019年 月 日 ~ 月 日					
この募集を何で 知りましたか？	新聞 / 雑誌 / KnKWeb ・ ニュースレター ・ Twitter ・ Facebook ・ メールマガジン 新聞 / 雑誌の場合は、日付と名前をお書きください ( ) その他 ( )					

(\*15歳未満がフィリピンへ渡航する際、書類申請と保護者のパスポートが必要です。パスポートの有無は審査には影響しません。

応募動機	
趣味・特技など自己紹介	

※書ききれない場合は別の紙を追加してください。また、写真など自己PRの参考資料があれば添付してください。  
 ※応募申込用紙・課題レポート、作品・自己PR参考資料などは返却できません。